



まちの話題

直通快速増便を目指して

JR肥前山口駅～JR博多駅間の直通快速列車増便促進期成会発会式が7月2日、神埼市役所で行われました。

年々、博多駅を利用する通勤・通学者が増えています。博多駅直通の快速は現在2本しかなく、鳥栖駅で乗り換えなくてはならないのが現状です。そこで、利用者の利便性向上と利用者増による地域活性化を目的に、神埼市の松本市長が発起人となり、JR長崎本線沿線自治体の佐賀市、鳥栖市、小城市、みやき町、吉野ヶ里町、江北町の首長が参加しました。期成会では、期成会の規約を話し合った後、会長に松本市長が、副会長に江里口小城市長が就任しました。



期成会は、最初の活動として7月8日にJR九州福岡本社へ肥前山口駅～博多駅間直通快速の上下各2本増便の要望書を提出しました。今後も利用者の利便性向上のために努めていきます。

短冊と願いを込めて

西郷保育園で7月6日、七夕の飾り付けが行われました。

園児78人の願いが書かれた短冊を3歳児以上の園児たちが飾り付けをしました。

「警察官になりたい」「足が速くなりたい」「絵が上手になりたい」などの願いが書かれた



短冊や折り紙飾りを一生懸命結んでいき、結べない子を年長の園児が手伝う微笑ましい光景もありました。

一時間ほどで飾り付けを終了し、園児たちは七夕の歌を歌ったり、七夕の話のパネルシアターで鑑賞したりするお楽しみ会を開いて、七夕を楽しみました。

税のしくみをわかりやすく

7月8日、租税教室が仁比山小学校（神埼町）で開かれ、6年生45人が税金について学びました。



市の税務課職員が税金について簡単に説明した後、税金の無くなった世界を描いたアニメーションを鑑賞しました。また、小学生1人にどれだけの税金が使われているかなど身近な税金について学び、使える税金が1億円あったら何に使うかをグループで話し合い、意見発表をしました。

参加した子どもたちからは、「最初は、税金はなぜ必要かよくわからなかったけど、税金は必要で大切だと思った」などの感想が聞かれました。

この教室は、仁比山小学校を含め、市内の小学校で開催する予定です。

花の植栽で思い出作り

7月13日、ちよだ保育園（千代田町）で、神埼市商工会女性部（田中よしえ部長）による思い出作り事業が行われました。当日は、年長児33人と商工会女性部員16人が参加して、プランターに日々草、ミリオンベルなどの花の苗とブルーベリーの苗木を植えました。

この思い出作り事業は、緑の基金助成事業を活用した事業で、神埼市の将来を担う子どもたちに花の植栽などを通して思い出を作ってもらおうと2年前から市内の保育園などで始められました。



脊振山山開き

7月9日、脊振山（標高1,055m）の山開きが、脊振神社で行われました。

脊振町観光協会や行政関係者ら約40人が参列しての神事が厳粛に行われ、シーズン中の登山者の安全を祈願しました。



支え合い助け合いの社会を目指して

社会を明るくする運動キャラバン隊が、7月5日に神埼市役所を訪問しました。

この日は、神埼地区の保護司や地域見守り隊など約30人が参加して、神埼市長へ法務大臣と知事からのメッセージの伝達、広報車による地域への呼びかけが行



また、7月24日には、神埼中央公民館で社会を明るくする運動神埼地区大会が開かれ、佐賀県警察本部少年課の



われました。

千代田中学校 剣道部が初V



第23回佐賀県少年剣道錬成大会が6月12、13日、小城市の三日月体育館で行われ、中学団体で千代田中学校Aチームが初優勝に輝きました。

全国大会を前に7月16日、千代田中学校剣道部が市長へ優勝報告に訪れました。部を代表して西村太一主将が「悔いの残らないようにがんばります」と意気込みを語りました。

7月27、28日、東京都の本武道館で行われた全国大会には、団体の部で千代田中学校剣道部、個人の部で西村太一選手(千代田中3年)が佐賀県代表として出場しました。

桑原宏樹さんを講師に迎え、「立ち直りを信じて」と題した講演会が行われました。

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうという全国的な運動です。毎年7月を強調月間として啓発が行われ、今年も60回の節目を迎えました。

イベントに役立てて

7月5日、神埼建設業協会(牟田正明会長)から、市内で行われる各種イベントに役立てて欲しいと30万円の寄付がありました。

ありがとうございます。



脊振バレーボール女子 2位を輝く

6月19日、27日に行われた第30回全国小学生バレーボール大会佐賀県大会で、脊振JVCが激戦の結果、女子の部で2位に輝きました。

惜しくも全国大会への出場とはなりませんでしたが、12月に宮崎県で開催される九州大会に佐賀県代表として出場します。



ほんきホール備品の寄贈

7月4日に千代田文化会館で行われた「第6回チャリティーさなばり歌仲間集い(広瀬俊公代表)より、会館用の掲示用サインポールなど(6万4千円相当)の寄付がありました。

ありがとうございます。



横断旗を寄贈

7月9日、交通安全協会千代田支部(石井輝男支部長)から横断中の事故防止のため、横断旗(計130本)を千代田町内の小・中学校に贈られました。

寄贈された横断旗は、PTAで登校時などに使用されます。ありがとうございます。

